

埼玉エリア	川越・鶴ヶ島・坂戸版 70,000部発行	川越市・鶴ヶ島市・坂戸市・比企郡川島町・入間郡毛呂山町のほぼ全域、ふじみ野市の一部に配布しております。 (読売新聞・朝日新聞・毎日新聞の3紙に折込)
-------	-------------------------	---

【セールスポイント】

1. 川越市・鶴ヶ島市・坂戸市・川島町は地理的にはもちろん、経済的にも非常に密接な関係であり、エリア内の就業者のうち実に65%はこれら4市町の居住者となります。4市町全域をカバーすることにより高い募集効果が期待できます。
2. **主要道路は国道16号・254号・407号、鉄道はJR川越線・東武東上線・西武新宿線となります。**それらをエリア内に網羅することで、車・電車通勤をされる方からの応募も期待できます。
3. ふじみ野市・狭山市・さいたま市・東松山市へも電車・車ともにアクセスが良く、広く人材を募りたい周辺市町の企業様にもご利用しやすいエリアとなっています。

【このエリアの特性】

川越市は埼玉県内で3番目に多い人口を擁する中核市です。古くは江戸時代に川越藩の城下町として栄えました。「小江戸」と呼ばれ現在も多く観光客で賑わう商業的に発展した歴史ある都市です。川越駅西口の再開発により、新たに公共施設・商業施設も建設され、駅周辺の人の流れはますます活発になっております。エリア内には川越狭山工業団地・富士見工業団地・川越工業団地・川越第二産業団地・川島インター産業団地を擁し、埼玉県内で最大級の工業地域でもあります。

※隣接する版と同時利用で、より効果的な募集に！

隣接版は狭山・入間・所沢西周辺版、ふじみ野・新座・所沢東周辺版、大宮・浦和版、上尾・桶川・北本版、東松山・小川周辺版となっております。各工業団地周辺へは車での通勤や、川越駅・本川越駅・若葉駅からの送迎バスを利用する通勤者も多く、周辺の市町村からも通勤圏内となります。

【他紙との比較（当版の特徴）】

地元就業率が高いエリアの特性を考慮し、川越市・鶴ヶ島市・坂戸市・川島町の全域に配布をすることで、地元読者様から信頼を寄せられる媒体となっております。